

**既設配管  
再利用**

**お使いのエアコンから  
入替えもスムーズ!**

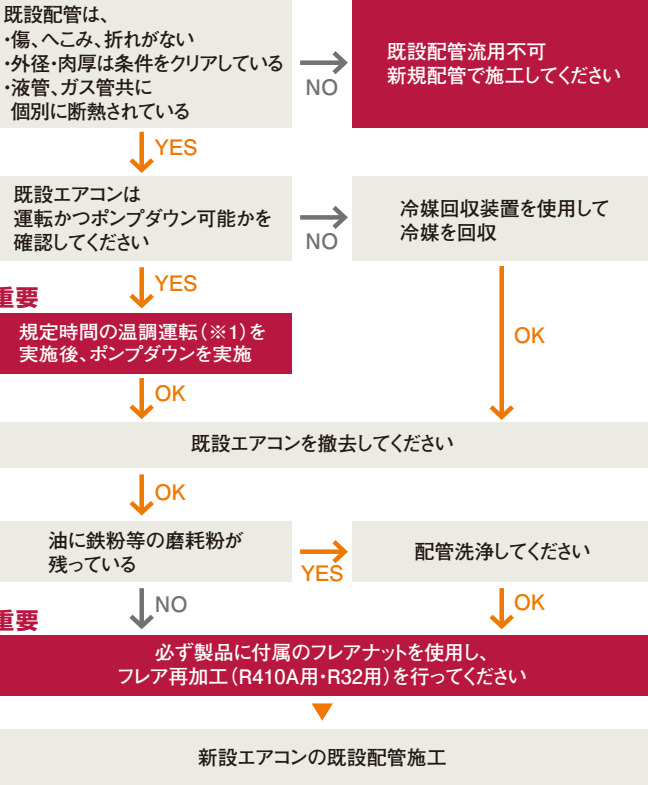
既設配管を洗浄なしで再利用できるから、埋込み配管でも工事は簡単です。うるるとさららの場合は、埋設の既設配管には対応できません。(加湿ホースが必要なため)

新冷媒機への既設配管流用について

HFC採用エアコンに、旧冷媒(R22)エアコンの既設配管を流用する場合は、最大配管長まで洗浄なしで使用できます。

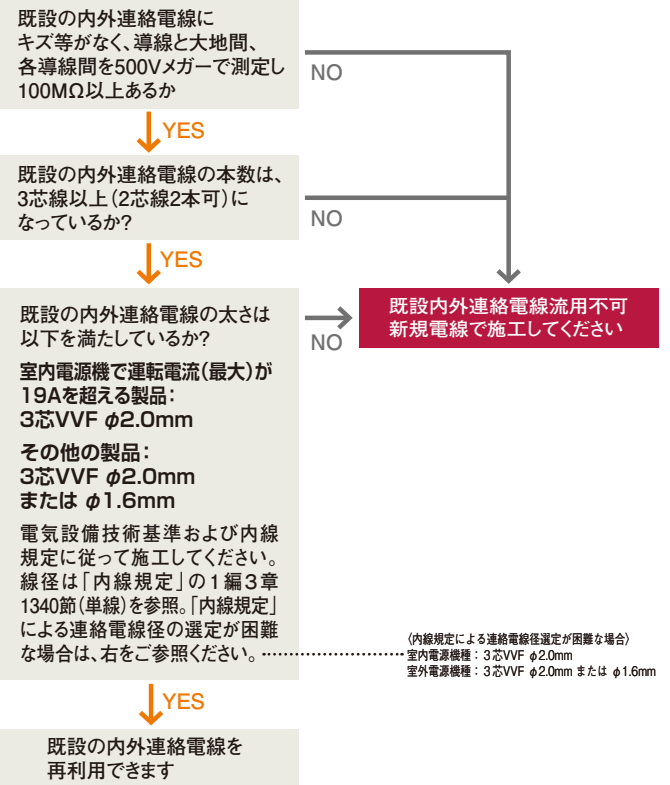
※使用可否については、配管内の油汚れ具合で判定します。尚、既設配管内が極端に汚れている場合は、配管洗浄または、新規配管が必要です。 ※ルームエアコンでは、既設エアコン撤去の際、冷房運転を2.2~3.6kW:5分、4.0kW~:10分、マルチタイプ:30分を行い、そのままポンプダウンを行ってください。(マルチの場合には、全室運転ののちポンプダウンが必要です) ※その他、フレアの再加工、配管肉厚、フレアナット等はJIS規格品をご使用ください。

既設配管流用可否



※1 冷房もしくは暖房にて下記時間運転してください。  
2.2kW~3.6kW:5分、4.0kW~:10分、マルチ:全室運転で30分

既設内外連絡電線流用可否



冷媒配管の外径及び肉厚について

配管、フレアナットは、必ずJIS規格品を使用してください。

- 冷媒配管の肉厚は、0.8mmのものを使用し、薄肉管(0.7mm)は使用しないでください。
- 既設配管のフレア接続部は加工劣化を起こしていますので、必ず新たに再加工をしてください。
- フレアナットは、製品に付属のものを使用し、既設フレアナットは使用しないでください。(フレアナットは、φ12.7の対辺寸法がR22と異なります。)

呼径	外径(mm)	肉厚(mm)	フレアナット対辺寸法(mm)
1/4	φ6.4	0.8	17(17)
3/8	φ9.5	0.8	22(22)
1/2	φ12.7	0.8	26(24)

( )内はR22用です

●R22とR410A、R32ではガス管のサイズが一部異なります。

従来機(R22)	液管	ガス管
~3.6kW	φ6.4	φ9.5
4.0kW~	φ6.4	φ12.7
新冷媒機(R410A、R32)	液管	ガス管
~5.6kW ※2	φ6.4	φ9.5
6.3kW~	φ6.4	φ12.7

※2 ハウジングエアコン5.6kW以上のガス管はφ12.7になります。

配管洗浄について

- 確実な洗浄には冷媒配管洗浄装置のご使用を推奨します。
- 冷媒の大気放出による配管ブローは決して行わないでください。

既設配管の異径管接続可否について

	液管	既設配管				
		φ6.4	φ6.4	φ6.4	φ9.5	
	ガス管	φ9.5	φ12.7	φ15.9	φ15.9	
盤形エアコン/ハウジングエアコン						
	液管	φ6.4	◎	○	▲※4	▲※4
	ガス管	φ9.5				
	最大配管長/チャージレス配管長	※3	※3	20m/10m	15m/5m	
	液管	φ6.4	△	◎	▲	▲
	ガス管	φ12.7				
	最大配管長/チャージレス配管長	※3	※3	20m/10m	15m/5m	
マルチパック						
	液管	φ6.4	◎	▲	▲	—
	ガス管	φ9.5				
	最大配管長/チャージレス配管長	35m/25m	30m/20m	20m/15m		—
マルチエアコン(コトラス接続タイプ)						
	液管	φ6.4	◎	▲	▲	—
	ガス管	φ9.5				
	最大配管長	2室用	50m/30m	40m/25m	30m/15m	—
	チャージレス配管長	3室用	50m/35m	40m/30m	30m/20m	—
マルチエアコン						
	液管	φ6.4	◎	▲	▲	—
	ガス管	φ9.5				
	最大配管長	2・3室用	50m/30m	40m/25m	30m/15m	—
	チャージレス配管長	4室用	70m/40m	50m/30m	40m/25m	—
		5室用	80m/40m	60m/30m	50m/25m	—

- ◎ 標準で接続可能です。
- 異径管継手により接続可能です。
- ▲ 異径管継手で接続可能ですが、冷房能力は1mあたり約1%ダウンします。
- △ 異径管継手で接続可能ですが、最大配管長、チャージレス配管長は短くなります。チャージレス配管長を超える場合は、20g/mの冷媒を追加充填してください。

※3 それぞれの機種で配管長/チャージレス配管長で接続可能です。

※4 2.8kW以下の機種は接続不可です。

注 それぞれの標準配管長を超えて施工できません。